

千代田区報

No. 83

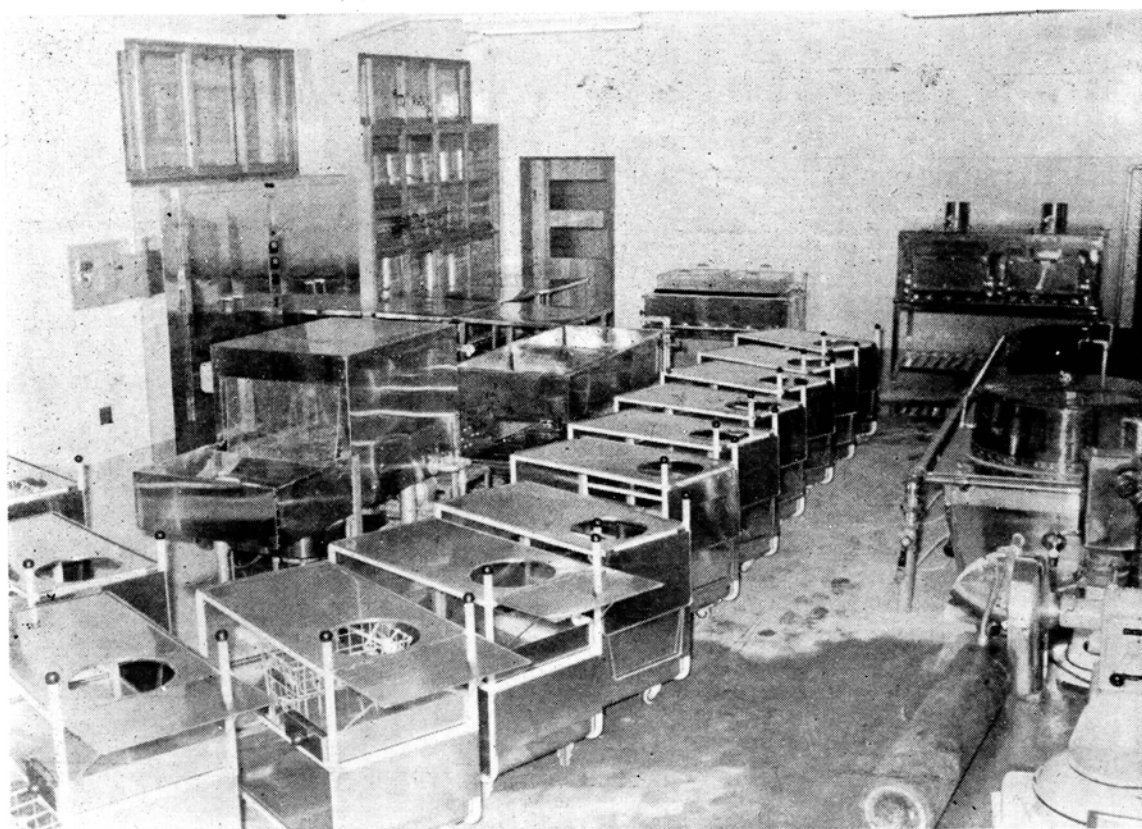
昭和35年 3月25日

千代田区役所

発行

九段3局 0151
8531

毎月1回



・・・神田小学校給食調理室・・・

..... 3月15日の同校85周年記念日に完成された、日本一の給食調理室が出来ました。調理室に.....
.....は、総ステンレスの調理台をはじめミキサー合成調理機、球根皮剥、魚焼機、自動洗浄機等が.....
.....ずらりと並んで、科学的な快音をひびかせて動き、できたごちそうは配膳台兼用の運搬車.....
.....ごとリフトにより各階の教室に運ばれ子供も先生もにこにこ笑顔でいただいています。.....

賀詞

皇孫親王殿下のご誕生は、
国民のひとしく、慶賀にたえ
ないところでございます。
本日のおよき日をとし、ご命
名の発表を承ります。

誠にめでとうございます。
新宮さまが、お健やかにお
育ちになることとあわせて、
皇室のご繁栄と国の隆昌をお
祈りいたします。

ここに千代田区民を代表し
て、謹んでお祝い申し上げま
す。

昭和35年2月29日

東京都千代田区長職務代理者

千代田区助役 武川 敏雄

東京都千代田区議会

議長 石和田 鎬

第一火曜日

「千代田区人権デー」に

千代田区人権擁護委員会では、こ
のほど、人権擁護運動の啓発を目
的に、毎月第一火曜日を「千代田
区人権デー」と定め、区役所で、
無料人権相談を開くことになり、
四月五日（火）から実施される。

第一回定例会 三月十一日開会
新年度予算 六億二、四五四万九千五百円など
十四 案件 提出

区議会第一回定例会が、三月十一日から開かれ、昭和三十四年度追加更正予算、昭和三十五年度歳入歳出予算など議案十二、報告二件が提出された。会期は十五日間。

千代田区職員条例の一部を改正する条例

区に勤務する職員等を、区職員へ身分切り替えるため、定数の増加をはかるもので、同条例の第二条第一項中。

「吏員 八三人」
「その他の職員 八三人」
計 一一〇人

に改められ、昭和三十五年四月一日から適用される（議案第2号）
職員の分限に関する条例

職員の分限（身分保障の限界）について、制度の円滑な運用をはかるため、同条例の全部を改正するもの。（議案第3号）

追加更正予算
五、二四七万九千五百円

議会費 区議会開催費及び委員会増等に要する経費二六三、五〇〇円を追加計上。
財源 一般財源。
区役所費 市村前区長に対する退

陸海空
自衛官募集

受付期間 四月十五日まで

区政功労者など

七十五名、七団体を表彰

千代田区発足十三周年記念式が、三月十五日午後一時から、千代田公会堂で開かれ、各種功労者、優良区職員、永年勤続教員など、七十五名、七団体が表彰された。被表彰者は次のとおり。（敬称略）

区政振興功労者
（元千代田区長・施政功労者）
村瀬 清二 黒区碑文谷3ノ21
（高懸寄附者）
久保田重勝 麹町二ノ六
塩野入五郎 神田錦町三ノ一八
内田 俊太 神田豊島町七
教育功労者
（学校衛生功労者）
山田 文夫 一ツ橋中校医
榎本 正義 麹町、九段小校医
佐竹 高子 錦華小眼科医
尾崎 将 小川小耳鼻科医
（体育事業）
中川 孝夫 神田須田町二ノ六



優良消防団員

神田消防団員

神田社会保険出張所移転

寄付金、寄付物件受領

三、五〇〇、〇〇〇円マ小中学校校光熱水費二、一四九、八三一円マ小川小図書室・放送室整備費一、〇五〇、〇〇〇円マ芳林小プール建設費一、八四四、二〇〇円マ今川小ピアノ購入費二〇〇、〇〇〇円マ要保護世帯生徒、児童に対する教科書補助費給食補助費二四六、八五〇円マ教育委員会費及び学校関係職員の期末手当等の不足分二、六九四、二二九円。
財源 公営企業収入・都支出金
寄附金・一般財源。
商工観光費 千鳥ヶ淵ボート場職員の人件費四三、五二四円。
財源 一般財源。
公会堂費 公会堂運営職員の人件費八八、八二七
財源 一般財源
財源 一般財源
諸支出金 現職区議会議員並びに課長死亡に伴う葬祭費一三〇〇〇円マ市街地住宅建設調査経費四五〇、〇〇〇円マ町別世帯人口等調査事務費二五、七〇〇円マ工業及び農林省統計調査経費七五、〇六〇円
財源 都支出金・雑収入・一般財源。（議案第6号）
国保事業
追加更正予算
区国保事業における加入世帯数増により、区役所職員費、徴収事務費等一、四一五、七二四円を追加分上し、この財源を国保一般財源に求め、加入被保険者減に伴う保険給付費の不足額五、三二四、八三八円を減額更正するもの。（議案第7号）
新年度予算
六億二、四五四万九千五百円
昭和三十五年度の区歳入歳出予算は、総額六億二、四五四万九千五百円、前年度に比べ、七百三十万円余り増えている。おもな項目は次のとおり。
土木費 水銀灯設置一、九六六万円
千鳥ヶ淵公園遊歩道に高圧水銀灯十四基を新設マ児童遊園修繕一、一〇九万円、区内二十二ヶ所の児童遊園を維持修繕マ道路清掃一、〇九万円、区道、橋面の清掃維持に要する経費。
教育費 一ツ橋中屋内体育館建設費二、六三三万円マ九段中アール建設費一、三八七万円マ学校給食用燃料代二、三七七万円、これは、小麦粉贈与（アメリカ）打切に伴ない、給食用ガス代を全額区で負担することになったもの。
その他 防犯街路灯補助金一、八〇万円、前年度より六〇万円増マ区広報紙配付一、八万円、千代田区広報」を全世帯配付とする。マ中小企業設備資金融資一、五三八万円。（議案第8号）
新年度国保予算
新年度の区国民健康保険、歳出予算総額は、七千四百五十九万九千五百円（議案第9号）
一時借入金について
昭和三十五年度東京都千代田区の予算内支出をするため、地方自治法第二十七条の規定にもとづき、一時借入れをするもの。
借入先 郵政省その他
金額 五千万円を限度とする
利率 銀行協定率の範囲内。
麹町中用地の取得
区立麹町中学校用地を次により取得する。
取得用地
所在 千代田区平河町二丁目
二番地九
地目 宅地
坪数 五十坪
取得金額 三百五十万円
土地所有者
千代田区平河町二ノ二
武川 鈴代
予算の繰越使用について
昭和三十四年度予算中、次の事業予算の支出を終わらないときは、昭和三十五年度に繰越使用する。
千代田区福祉事務所併存区有施設工事費 八五〇万円マ材木町所在児童遊園予定地施設工事費三、五五〇万円マ区内駐車場等掘き（三頁下段へ）

年令 本年六月一日現在で 試験 四月二十六日
十八才一二十五才 志願される方は区役所
総務係又は区出張所へ

丸島 宏友 神田須田町一ノ五
（法律相談員）
庄司 卓蔵 神田佐久間町四
（社会福祉関係）
宮島 ヒサ 神田小川町三ノ一
大塚 慶子 須田町一ノ四
（児童福祉）
安田規久次 神田錦町三ノ六
（自力更生事業）
船木 敏夫 神田須田町二ノ九
（労働関係）
都築 喜蔵 麹町商連会長
菅納 達雄 経理士・税理士
斎藤 清秀 同 右
竹村 治一 神田商連副会長
山田 孝一郎 同 右
町田 素雄 東京製本紙工業協
同組合神田支部長
環境美化功労者
北神町会
須田町北神町会
宮本町会
事務事業協力功労者
（中高層建築関係）
中島源之助 台東区御徒町
能沢 与三 神田五軒町二五
乙黒 重朗 花房町二〇
（選挙事務関係）
木村忠之助 神田美倉町二
清水弥太郎 小川町一ノ七
山田章之助 東松下町四八
（統計調査関係）
北尾伊太郎 国勢調査外十六回
小要 利雄 〃 〃 〃
大久保幸太郎 〃 〃 〃
（納税功労者）
神田中華料理納税貯蓄組合
大神宮富士見通り 〃 〃 〃
神田協和 〃 〃 〃
神田芸妓置屋 〃 〃 〃
優良消防団員
神田消防団員
神田社会保険出張所移転
（新）神田神保町一ノ三八
電（四）一〇四一ノ八

優良従業員 五十名を表彰

三月十五日夜、千代田公会堂で開かれた「店員・従業員慰安激励大会」で、次の優良従業員が表彰された。

(敬称略)

河田 弘 カメラ太陽堂店員
佐藤 英司 神田五十番店員
野々宮 勉 岡本商店店員
渡辺 勉 上野衣料店店員
加藤 喜代松 ミッポシ衣料店員
中村 重吉 徳永商店店員
河西 如子 幻燈協会店員
溝畑 幸三 広文館店員
矢尾 板 一誠堂書店員
多田 源一 映文社店員
渡辺 喜昭 万世社店員
辻 善司 昭和膳写堂店員
小室 重男 新隆社店員
広瀬 晴晴 武蔵屋荒物店員
加藤 義雄 小島KK店員
羽生 五男 尾張屋酒店員
岡部 正則 KK丸十店員
中島 重行 カメラ太陽堂店員

都営住宅を申し込むには

都 営 住 宅
申 込 手 続 き

申込者の資格

- ① 東京都内に居住していること。
- ② 現に同居し、または同居しようとする親族(婚姻の届出をしないが、事実上婚姻関係と同様の事情にあるもの、その他婚姻の予約者を含む)があること。
- ③ 現に住宅に困っていることが明らかであること。
- ④ 毎月、つぎに掲げる収入が

あること。

(一) 第一種住宅については、入居者全員の毎月の収入の合計から、扶養親族一人につき千円を控除した額が、当該住宅の使用料の六倍以上十五倍以下(三万二千円まで)であること。

生活の手引き

ること。

(二) 第二種住宅については、入居者全員の毎月の収入の合計から、扶養親族一人につき千円を控除した額が、一万六千円以下であること。

申込の手続

第一種住宅は、あらかじめ、都

が指定した期間内に、居住地の区役所で、住宅困窮状況申告を行な

い第一種住宅公募の際、申告受理票を提出して、区役所に申し込む。また、第二種は住宅困窮状況申告の必要はなく、期間内に区役所へ申し込むことになっています。

防犯灯補助金交付

区では、昭和三十四年度防犯灯補助金を次のとおり交付した。

支出額 一、二〇〇、〇〇〇円
対象町会 一〇一町会。
対象柱基数 四、四六一基。
一基当り 二六八円。
支出期日 三月一〇、一一日

春季陸上競技大会

申込み四月九日まで

千代田区春季陸上競技大会が、四月十六日午後一時から、東京体育館サブトラックで開かれます。参加希望者は、次の要項に従って申し込んで下さい。

対象 一部Ⅱ区内在勤の男女

二部Ⅱ 在住の男女

種目 マ男子Ⅱ一〇〇m・四〇〇m

一、五〇〇m・五千m、

スエーデンリレト、走巾跳・

走高跳・砲丸投。

女子Ⅱ一〇〇m・二〇〇m

一、四〇〇m・走高跳・走巾

跳・砲丸投。

出場制限 リレーを除き、一人

二種目以内、

申込方法 四月九日、午前十一

時までに、区教委体育係へ。

なお、この競技大会は、都民体育

大会区代表選考会を兼ねることになっています。

千代田区の人口 (35年3月1日現在)

		前 月	本 月	差 引	
				増	減
人 口	世帯数	26,104	26,142	38	—
	男	69,004	68,829	—	175
	女	51,916	51,833	—	83
	計	120,920	120,662	—	258

国民健康保険の健康相談開催

お知らせ

このたび国民健康保険の被保険者の皆様に対する奉仕として四十才以上の方々に血圧測定と健康相談を医師会の先生方のご協力のもとに次の通り実施いたします。該当者の方々にはハガキで通知しますので、そのハガキか、被保険者証を持って都合のよい場所には是非おいで下さい。

一、日時 四月九日(七) 午後一時〜五時

二、場所 駒町、富士見、西神田、神田、芳林、今川の各小学校